

事業報告書

(1) 概況

当財団は、「医薬品の開発をはじめとする生命科学に関する諸分野の研究を奨励し、もって国民の健康と福祉の向上に寄与する」ことを目的として昭和60年2月19日に厚生大臣の認可を受けて設立し、平成22年1月19日に内閣総理大臣の認定を受けて同2月1日公益財団法人に移行した。

平成22年度は、基本財産として保有する大正製薬株式会社株式に対する配当金収入を活用し、わが国の企業をベースとする財団としては最大規模の事業を行った。

- (イ) 研究助成、海外留学助成を引続き高水準で実施した。
- (ロ) 研究功績褒賞を行った。
- (ハ) 特定研究助成金に係る研究会を開催した。
- (ニ) 組織委員会を開催し、第10回国際シンポジウムの準備を進めた。
- (ホ) 特定研究テーマ検討委員会を開催し、第8回特定研究助成の準備を進めた。
- (ヘ) 定例刊行物である「研究報告集Vol.24 2010」、「一年の歩み平成21年度版」および平成22年度上原賞受賞者講演録を作製した。

(2) 各種助成金

平成22年3月11日開催の理事会・評議員会で決定した事業計画に基づいて、同年5月24日開催の理事会・評議員会で「交付対象者選出に必要な事項」を決定し、6月10日より募集を行った。

応募申請は、9月8日に締切り、各選考委員が書面審査の上、11月1日および11月25日に選考委員会を開催して選考を行った。

この選考結果を12月17日開催の理事会・評議員会で検討して、交付対象者ならびに交付金額を決定し、直ちに応募者に通知した。

採択者に対する助成金の支払いを、平成23年1月より開始した。

(イ) 第7回特定研究助成金（公募）

平成20年度の決定に基づき「生体制御分子科学」に関する研究者20名に22年度分の助成金を交付した。

(1件当たりの助成金)

	平成20年度	21年度	22年度	助成金合計
特定研究助成A 助成件数 5件	千円 5,000	千円 5,000	千円 5,000	千円 15,000
同 B 助成件数 15件	〃 3,000	〃 3,000	〃 3,000	〃 9,000

(ロ) 研究助成金(公募) 1件5,000千円

70件の助成を決定した。

(ハ) 研究推進特別奨励金(公募) 1件4,000千円

10件の助成を決定した。

(ニ) 研究奨励金(公募) 若手研究者対象 1件2,000千円

90件の助成を決定した。

(ホ) 海外留学助成金(公募)

本年度も、リサーチフェローシップとポストドクトラルフェローシップの2種目とし100件採択した。その内7件を2年間助成とした。

(ヘ) 来日研究生助成金(公募)

4件の助成を決定した。

(ト) シンポジウム開催助成金(公募) 1件1,000千円以内

わが国で開催される国際研究集会に30件の助成を決定した。

(3) 研究業績褒賞(上原賞)

生命科学に関する研究で、顕著な功績をあげ、引続き活躍中の研究者を主要学会、当財団役員・評議員および既上原賞受賞者に推薦をお願いし、15名の候補者のなかから2回の選考委員会での厳正、慎重な討議の結果2名の受賞者を決定した。

(4) 研究会の開催とシンポジウムの準備

(イ) 第7回特定研究助成金に係る研究会(中間報告会)の開催

平成23年6月の国際シンポジウムを展望し、これまでの研究の推進状況について各研究者が発表し、活発に討議を行った。

・研究会の日時 平成22年5月30日(日) 14時20分～18時00分

5月31日(月) 8時30分～12時00分

・場所 下田セントラルホテル 会議室

静岡県下田市相玉133-1

- ・参加者 20名の代表研究者とその共同研究者50名および柴崎微生物化学研究所所長 計71名

(ロ) 第10回国際シンポジウムの準備

平成23年6月6日から開始する国際シンポジウムの組織委員会において招聘する外国人研究者の人選と今後の準備スケジュールについて協議し、準備を進めた。

- ・会議の日時 平成22年5月30日（日） 14時～14時20分
- ・場所 下田セントラルホテル 会議室
- ・参加者 柴崎 正勝委員長以下7名

(5) 第8回特定研究助成の実施について

第7回特定研究助成は平成22年度で終了するので、次期テーマについて検討委員会で協議の結果、「革新的医療を創生する医学研究」を対象に実施することが妥当である旨の答申を受け、平成23年度からこの研究を対象として第8回特定研究助成を実施することとした。

(6) 刊行物の発行

- (イ) 平成20年度の研究助成金および同奨励金受領者等よりweb入稿された研究経過報告書を取りまとめ、「上原記念生命科学財団研究報告集vol. 24 2010」を刊行した。
- (ロ) 当財団の年報平成21年度「上原記念生命科学財団一年のあゆみ」を作製した。
- (ハ) 平成22年度上原賞受賞者講演録を作製し、贈呈式出席者に配布した。

(7) その他

海外で開催される国際研究集会に対する助成に関しては、所定の審査手続きを経て、「ポリアミン及びその誘導体の癌及びその他の疾病に対する役割に関する第2回国際会議」に8,000ユーロの助成（寄付）を行った。

助 成 金 の 内 訳

＜ 贈 呈 決 定 額 ＞

(金額単位：千円)

	助成金の名称	助成の対象者	1件当たりの助成金額	応募件数	助成件数	総助成額
定款第5条第1号 研究助成	第7回特定研究助成金	「生体制御分子科学」に関する研究者	(A) 15,000千円 (B) 9,000		5 15	} 210,000千円 [本年度] 70,000
	研究助成金	単独・共同研究等いずれでも可、年齢不問	5,000	363	70	
	研究推進特別奨励金	平成20年4月以降に独立した研究室又はチームを立ち上げた教授（昭和40年4月1日以降出生の者）	4,000	18	10	40,000
	研究奨励金	昭和48年4月1日以降出生の者、但し6年制学部出身者は昭和46年4月1日以降出生の者	2,000	257	90	180,000
同条第3号 派遣および 招聘の助成	海外留学助成金 リサーチフェローシップ	年齢基準等研究奨励金と同じ	4,000以内	312	65	212,700
	ポストドクトラル フェローシップ	昭和52年4月1日以降出生の者で博士号取得直後の無所得者	同上	104	35	130,800
	来日研究生助成金	わが国の大学院博士課程に新たに入学するために来日する研究者	奨学金月額 150	4	4	14,400 (支払は一部来期以降)
同条第4号 シンポジウムの助成	シンポジウム 開催助成金	わが国で開催される国際研究集会	1,000以内	30	30	30,000

褒 賞 金 の 内 訳

	褒賞の名称	褒賞の対象	1件当たりの褒賞	被推薦件数	褒賞件数	副賞の総額
定款第5条第2号 研究業績褒賞	上原賞	顕著な功績をあげ活躍中の研究者	正賞 金牌 副賞 20,000千円	15	2	40,000千円